

平成28年4月14日21時26分頃の熊本県熊本地方の地震について

熊本県宇城市で震度6強の余震を観測
余震による強い揺れに注意

地震の概要

検知時刻：4月14日21時26分

(最初に地震を検知した時刻)

発生時刻：4月14日21時26分

(地震が発生した時刻)

マグニチュード：6.5(暫定値；速報値6.4から更新)

場所および深さ：熊本県熊本地方、深さ11km(暫定値；速報値約10kmから更新)

発震機構：南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型(速報)

震度：【最大震度7】熊本県益城町で震度7、熊本県の熊本市、玉名市、西原村、宇城市で震度6弱を観測したほか、中部地方の一部から九州地方にかけて震度5強～1を観測

防災上の留意事項

この地震による余震が多数発生しています。揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがありますので、今後の余震活動や降雨の状況に十分注意してください。

余震活動の状況

15日00時03分には、熊本県宇城市で最大震度6強を観測する余震(M6.4、速報値)が発生しました。これらの余震を含め、15日03時00分現在、震度1以上を観測する余震が75回発生しています(震度6強：1回、震度6弱：1回、震度5弱：2回、震度4：12回、震度3：13回、震度2：26回、震度1：20回)。

最大震度別地震発生回数(時間別、本震を含む)

期間	最大震度別回数										合計	累計	備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7				
4月14日	21:00 - 22:00	2	3	0	3	0	0	0	0	1	9	9	震度7は本震
	22:00 - 23:00	4	3	5	4	1	0	1	0	0	18	27	
	23:00 - 24:00	6	4	1	2	0	0	0	0	0	13	40	
4月15日	00:00 - 01:00	1	7	3	3	0	0	0	1	0	15	55	
	01:00 - 02:00	3	5	3	0	1	0	0	0	0	12	67	
	02:00 - 03:00	4	4	1	0	0	0	0	0	0	9	76	
合計	20	26	13	12	2	0	1	1	1	1	76		

余震回数は速報値で、後日の調査で変更になることがあります。

被害の状況(総務省消防庁による)

4月15日01時30分現在、死者2名、心肺停止状態1名、行方不明8名、家屋倒壊5件等

本件に関する問い合わせ先：熊本地方気象台 096-352-0345

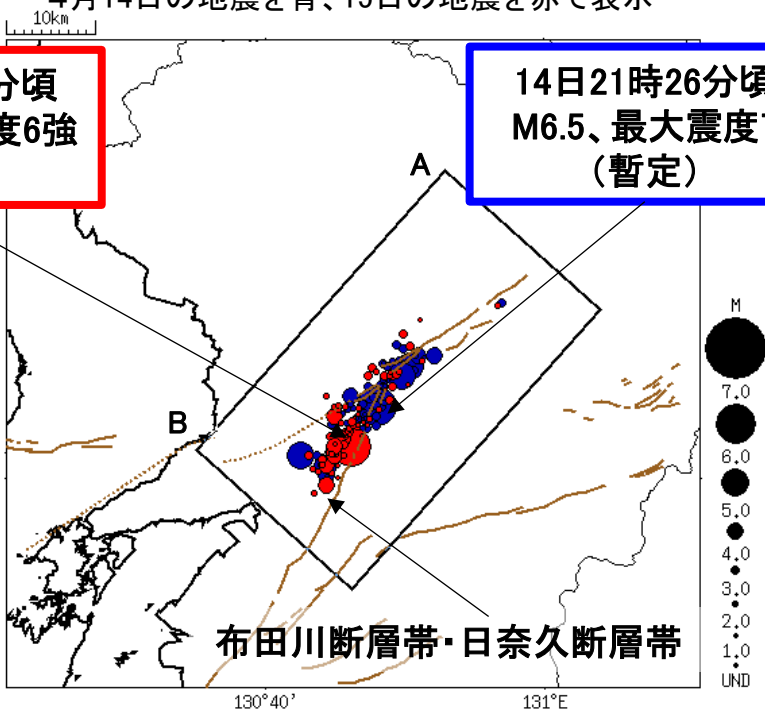
平成28年4月14日 熊本県熊本地方の地震 余震活動の状況 (4月15日02時00分現在)

全国資料

震央分布図

(2016年4月14日21時00分～15日02時00分、M全て、深さ0～20km)

4月14日の地震を青、15日の地震を赤で表示

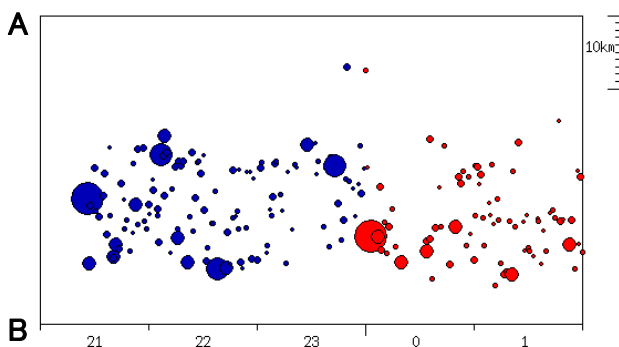


15日00時03分頃
M6.4、最大震度6強
(速報)

14日21時26分頃
M6.5、最大震度7
(暫定)

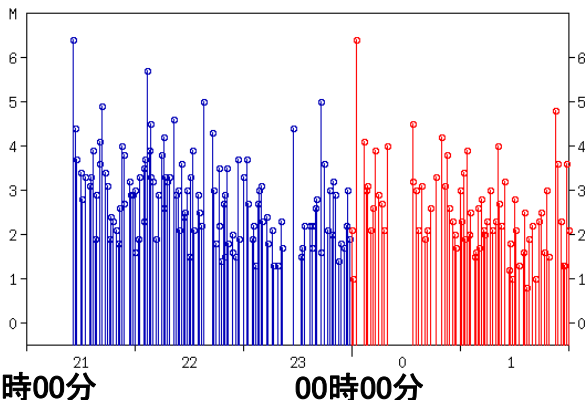
震央分布図中の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図の四角形領域内の時空間分布図(A-B投影)



横軸は時刻、縦軸のA・Bは震央分布図の四角形領域の両端のA・Bに対応する。

震央分布図の四角形領域内の地震活動経過図



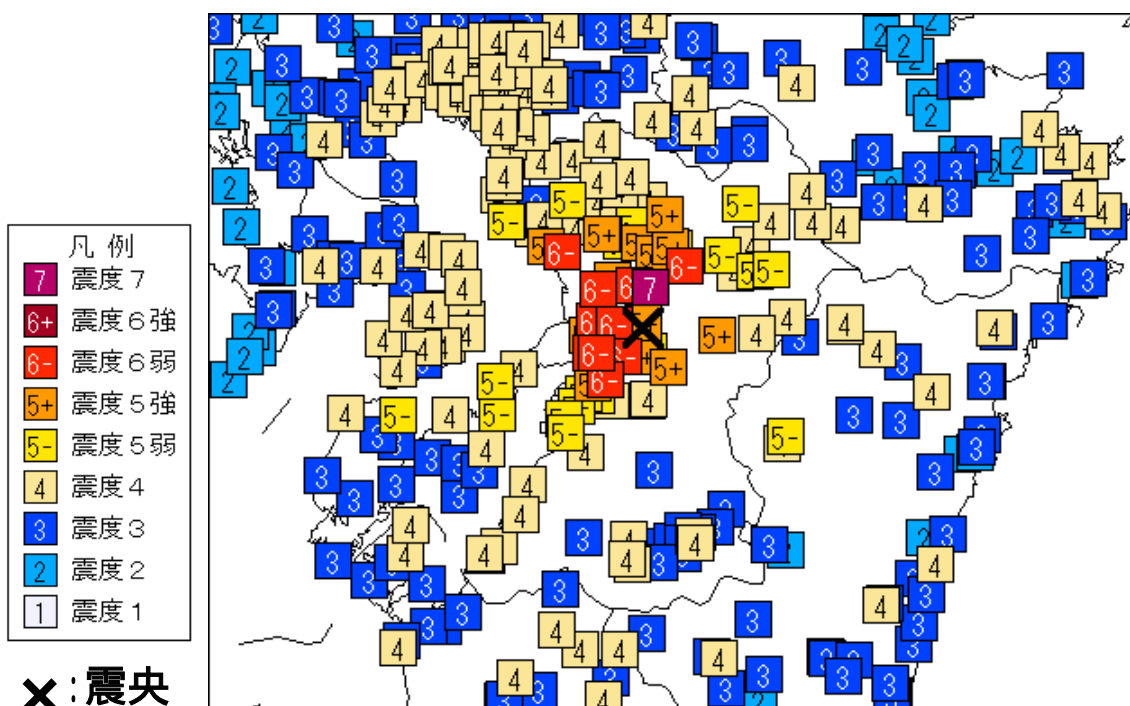
横軸は時刻、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

<資料の利用上の留意点>

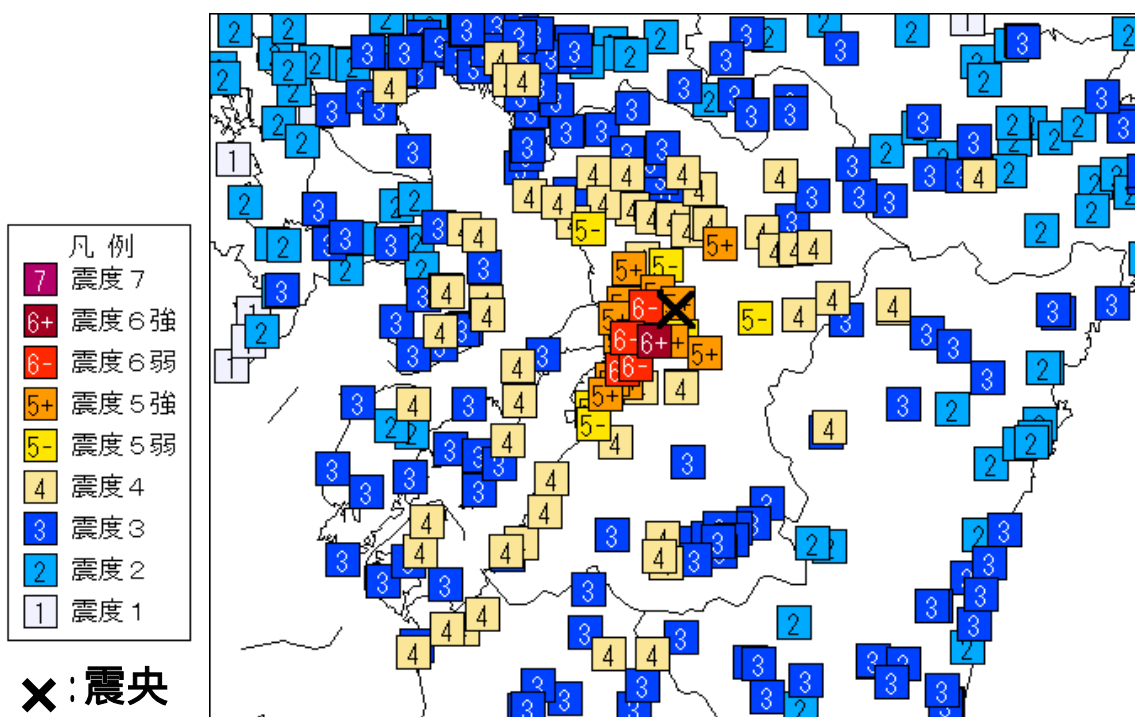
- ・表示している震源は、自動処理による結果です。
- ・発破等の地震以外のものや、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。
- ・個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

本震と15日00時3分頃に発生した余震の震度分布図

各観測点の震度分布図(震央近傍を拡大)



平成28年4月14日21時26分頃の熊本県熊本地方の地震(本震)

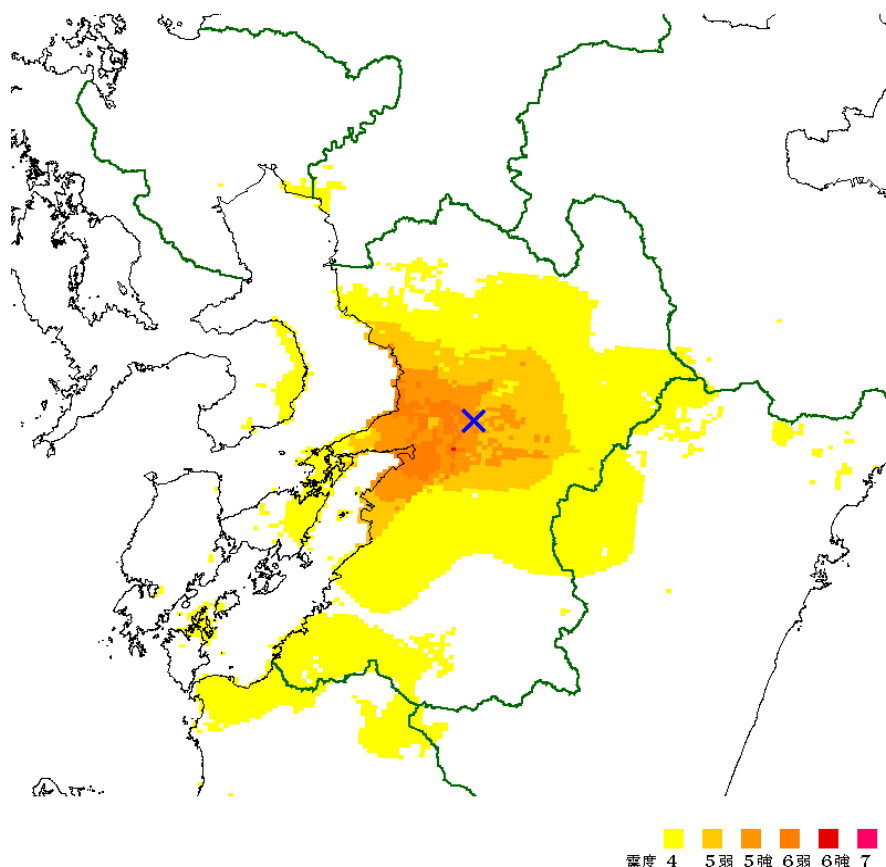


平成28年4月15日00時03分頃の熊本県熊本地方の地震(余震)

平成28年4月15日00時03分頃の熊本県熊本地方の地震

推計震度分布図

15 705



[解説]

震度6弱以上の地域では、多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下したり、耐震性の低い住宅が倒壊するなどの被害を生じている可能性があります。これらの地域では被害の確認と、今後の余震による被害拡大への注意が必要です。また、震度5弱以上の地域では、物が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が発生している可能性があります。

<推計震度分布図利用の留意事項>

地震の際に観測される震度は、地盤の違いなどにより、ごく近い場所でも1階級程度異なることがあります。また、震度を推計する際の誤差などにより、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

推計震度分布図の利用にあたっては、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用ください。

平成 28 年 4 月 15 日 00 時 03 分頃の熊本県熊本地方の地震 長周期地震動階級分布図

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

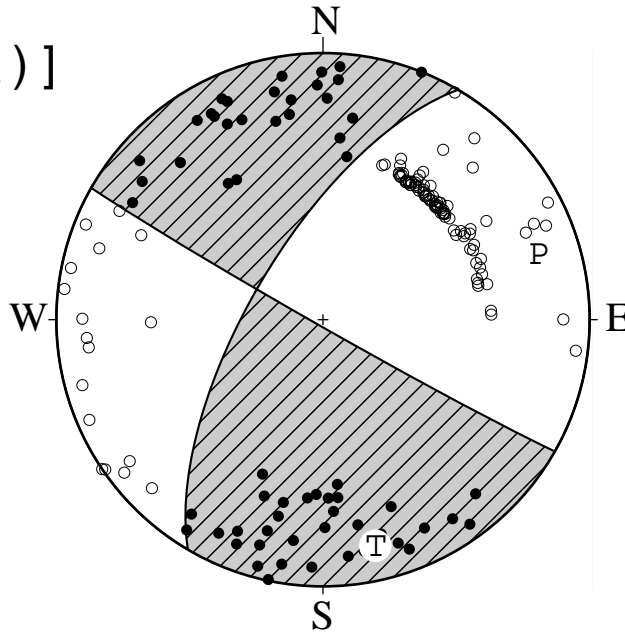
高層ビルにおける人の体感・行動、室内被害等

※長周期地震動に関する観測情報（試行）の階級の値等については、その後の調査により修正することがあります。

平成28年04月15日00時03分頃の地震の発震機構解 初動解(速報)

北北西 - 南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型

[初動解(速報)]

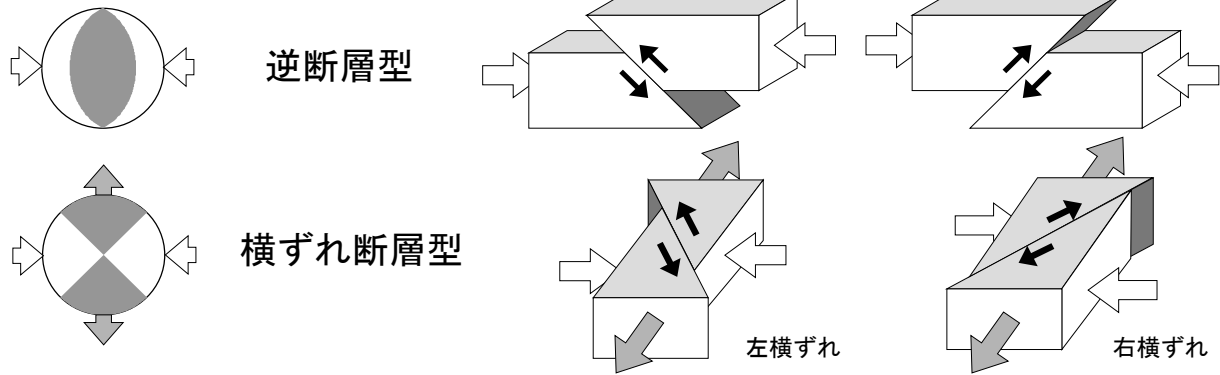


下半球等積投影法で描画
P：圧力軸の方向
T：張力軸の方向

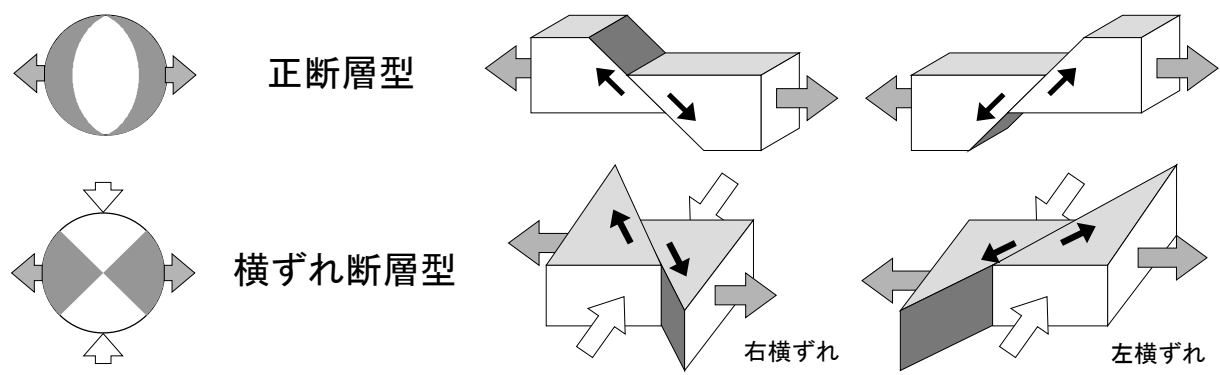
● は初動が上向きの観測点、 ○ は初動が下向きの観測点を示す。

発震機構解 [初動解] について

圧力軸に注目した場合の例



張力軸に注目した場合の例



⇨ ⇩ 圧力 (押す力) ⇨ ⇩ 張力 (引く力) ⇨ ⇩ 断層がずれる方向